

2022 年度（令和 4 年度）事業報告

1. 事業の目的（美しい手賀沼の実現に向けての提言と参画）

美しい手賀沼を愛する市民の連合会（美手連）は、関係市民団体、手賀沼水環境保全協議会、千葉県、各市等の自治体と協力・連携を図り、手賀沼浄化及び環境保全を進め広く市民に呼びかけました。

（1）手賀沼水環境保全協議会（手水協）への参画

構成団体として通常総会（書面開催）、幹事会、担当者会議に出席し、市民の視点から意見を述べました。また、今年度第 1 回専門委員会が 3 年ぶりに対面開催、第 2 回は書面開催され、美手連と美手連構成団体から選出の 4 名の委員が手賀沼水環境回復行動計画の見直しについて意見を述べました。

さらに手水協の啓発事業である手賀沼統一クリーンデイを主催し、手賀沼流域フォーラム実行委員会の運営を担う等、行政と市民の協力・連携に努めました。

（2）「湖沼における外来水生植物対策事業（千葉県）」の検証

駆除事業完了エリアを含め手賀沼全域を千葉県立中央博物館 林紀男さんに加え、滋賀県立琵琶湖博物館 中井克樹さんと船上より調査した後、意見交換会を開き、情報共有を図りました。

詳細は後述の「4. 在来生態系の保全復元活動」参照

2. 行政との協働事業

（1）手賀沼統一クリーンデイ 12 月 4 日（柏、我孫子、印西地区）・11 月 27 日（白井地区）

第 20 回手賀沼統一クリーンデイは柏地区の 2 箇所（大堀川・大津川）と我孫子地区、印西亀成川流域、白井地区を合わせた合計 5 箇所で開催しました。柏地区の手賀沼南岸につきましては体制が整わないため中止としました。また新型コロナ感染対策として構成団体中心で行われた地区が 2 地区（柏大堀川、柏大津川）ありました。

開催 5 箇所の参加者合計は 460 名、前年比 174.9%、ゴミ収集量合計は 1.694 トン、前年比 192.1%で、ともに前年を上回りました。また外来水生植物駆除量は 1.42 トンですが、駆除が実施した当該地区のゴミ収集量を上回っております。

地区別の状況を見ますと、参加者では柏大津川、我孫子地区、印西亀成川流域が前年を上回り、ゴミ収集量では全地区が前年以上という結果でした。

手賀沼水環境保全協議会、千葉県、手賀沼流域各市などの自治体及び他団体の支援・協力により、清掃活動を通してゴミのない綺麗な環境を維持することの素晴らしさと大切さを皆様に体験していただきました。

地区	担当団体	参加者数	駆除量（ゴミ）
柏地区 （大堀川）	大堀川の水辺をきれいにする会	38 人	0.464t
	トライアスロングループ「オッティモ」、東大研究生、奥村組の参加あり。事前に 16 本の道作りをしたことで手賀沼へのアクセスポイントが増え、集めたゴミの量は昨年や一昨年を大きく上回る大収穫となった。ゴミを詰め替えた青ビニール袋は 67 袋、大型ごみでは朽ちた木造船、ゴルフバッグ、タイヤ 3 本などがあつた。		
柏地区 （大津川）	大津川をきれいにする会	23 人	0.42t
	大津川の土手、ふれあい緑道はゴミが少なかった。ゴミがないと捨てないようだ。二子橋の橋下に粗大ゴミの不法投棄があつた。周辺道路には車からのポイ捨てゴミ		

	が多かった。布団、扇風機、湯沸かし器、トイレ、スーツケース、鳥籠等回収。		
我孫子地区	手賀沼ふれあい清掃実行委員会・美手連	318人	ゴミ 0.58+ナガエ等 0.60t
	今回はコロナ対策として事前検温と事前参加者名簿の提出、感染拡大防止ガイドラインの確認を徹底した上で、3年ぶりに一般参加を受け付けて開催した。手賀沼公園駐車場地先・公園北岸の外来植物駆除は美手連、我孫子野鳥を守る会、アルバトロスヨットクラブ、船戸の森、我孫子文化を守る会、松愛会が主として担当し、手賀沼公園ふれあい護岸の外来植物駆除はボーイスカウト・ガールスカウトが担当。手賀沼公園～根戸新田、手賀沼公園～手賀沼親水広場の清掃は我孫子市、青年会議所ほかが担当した。外来植物駆除にあたり、我孫子市手賀沼課でパッカー車を手配して頂いた。尚、根戸新田歩道下に下りるため、草刈りについて柏土木事務所、脚立取付けをアルバトロスヨットクラブに協力頂いた。		
印西地区 (亀成川流域)	NPO 法人亀成川を愛する会	39人	ゴミ 0.01+ナガエ 082t
	亀成川流域の古新田、別所地区のホタルが生息している区域を中心にゴミ拾いと亀成川(古新田橋と和田戸第一橋間)のコウホネの生育を脅かしているナガエツルノゲイトウの駆除作業を行った。胴長持参の親子も川の中での作業に参加した。子ども向けに駆除の際いっしょに引き揚げられた生き物を救出し観察した。		
白井地区 (金山落)	今井の桜保全プロジェクト・美手連	42人	ゴミ 0.22t
	白井市役所からマイクロバスで移動し、名内橋～今井三号橋を右岸と左岸に分かれて、現地集合組が、三号橋下流下手賀沼河口をゴミ拾いした。作業終了後、恒例の蒸かしたての「ばらっぱまんじゅう」を熟食後、下手賀沼西部南側の散策路を、そこを整備した NPO 法人しろい環境塾副理事長の興津さんのガイド付きで散策。		

(2) 手賀沼流域フォーラム

2022年度(第26回)手賀沼流域フォーラムの事務局を担い、以下の通り企画し運営しました。

1) 全体企画

■子ども向けワークショップ「ライトトラップで夜の虫を探そう！」

日時：2022年7月29日(金) 18:00～20:00

会場：我孫子市 五本松公園(我孫子市岡発戸)

主催：手賀沼流域フォーラム実行委員会 後援：公益財団法人山階鳥類研究所

趣旨：手賀沼湖畔に棲む生き物を日没前から夜間にかけて観察し、日中には見られない

生き物の生態を知る。ライトトラップという観察方法を知り、親子で自宅や周辺の公園などでも夜の生き物観察を楽しみ、環境を大切に思う気持ちを育んでもらう。

(アンケートより) 念願叶って参加することができ楽しみにしていました。ずっと見たかったセミの羽化が見られて、ライトトラップでたくさんの虫と戯れることができ、子供は大満足だったようです。先生のお話が面白く、大人も楽しめました。

■手賀沼流域7市巡回～野鳥写真展～一瞬の出会いを切り取る『素晴らしい野鳥の世界』

会期(2022年)	開催流域市	会場
5/25(水)-6/7(火)	印西市会場①	印西市文化ホール ロビー 展示スペース
5/25(水)-6/7(火)	印西市会場②	印西市立中央駅前地域交流館2号館 展示コーナー
6/21(火)-6/27(月)	鎌ヶ谷市	きらり鎌ヶ谷市民会館・きらりホール ロビー展示スペース
7/1(金)-7/11(月)	我孫子市会場①	我孫子市生涯学習センター アビスタ 展示スペース
7/1(金)-7/20(水)	我孫子市会場②	手賀沼親水広場 水の館1階 & 3階
7/15(金)-7/25(月)	柏市	道の駅しょうなん つばさ(既存棟)

8/1(月)-8/16(火)	白井市	しろい市民まちづくりサポートセンター 多目的スペース
8/23(火)-8/28(日)	松戸市	松戸市文化ホール 市民ホール・市民ギャラリー1
8/31(水)-9/6(火)	流山市	流山市生涯学習センター 第1・第2ギャラリー

共催：我孫子野鳥を守る会（創立50周年記念事業）

後援：公益財団法人 山階鳥類研究所

内容：豊かな生態系を育む手賀沼の野鳥たちを「我孫子野鳥を守る会」会員が撮影した選りすぐりの写真をラインアップし、手賀沼の野鳥の魅力、探鳥の楽しさ、野鳥と共存できる環境保全の大切さを手賀沼流域7市の会場でご覧になっていただいた。

2) 地域企画

地域企画は21団体により24企画が立案・準備されましたが、天候不順の影響を受け残念ながら3企画が中止となり、21企画が実施されました。参加者総数は1,896名となりました。

《2022年度手賀沼流域フォーラム地域企画実施結果一覧》

※参加実績（一般参加+スタッフ）

	月/日	企画名	企画団体	募集人数	参加実績 一般+会員
柏 ⑤	9/25	大堀川わくわくウォーキング	大堀川の水辺をきれいにする会	30名	19+9
	10/2	大津川中流域の自然と歴史を歩く	大津川をきれいにする会	20名	21+6
	10/16	きのご観察会	NPO法人こんぶくろ池自然の森	30名	31+20
	10/23	手賀沼親子自然観察会—手賀沼用水路で魚とり！（柏）	手賀沼水生生物研究会	25名	25+16
	10月 土日祝	「手賀沼歴史クイズラリー」	手賀沼アグリビジネスパーク 事業推進協議会	—	約350
我孫子 ⑨	6/26	手賀沼親子自然観察会—手賀沼用水路で魚とり！（我孫子）	手賀沼水生生物研究会	25名	25+16
	7/9・ 8/20	かかし祭り ①かかし作り ②かかし祭り	NPO法人 手賀沼トラスト	①8組 ②30名	①21+7+143 ②16+132
	7/17	川や沼の水のよごれをはかってみよう！ プリプリせっけんを作ろう!!	我孫子市石けん利用推進協議会	20名×2	36+11
	9/10	冬水田んぼで稲刈りをしよう	NPO法人 手賀沼トラスト	30名	30+20+160
	9/25	手賀沼水辺探検	我孫子市環境レンジャー	25名	中止
	10/7	川めぐりと木下の史跡散歩	我孫子の文化を守る会	20名	中止
	10/16	手賀沼賞 エコ・こども教室	我孫子市環境レンジャー	25名+α	432+17
	11/5	晩秋の谷津を散策しよう	岡発戸・都部の谷津を愛する会	20名	18+5
12/3	手賀沼親子ふれあい探鳥会 ～親子で手賀沼 周辺の山野の鳥と水辺の鳥を楽しもう～	我孫子野鳥を守る会	40名	35+14	
流山	10/25	船上から手賀沼の生態を学ぼう！ プラス 杉村楚人冠記念館見学	流山市立博物館友の会	15名	9+5
松戸	8月中	手賀沼をもっと知ろう！ 手賀沼流域の松戸市	手賀沼流域フォーラム 松戸実行委員会	—	—
	8/20	手賀沼をもっと知ろう！～手賀沼流域の水調べと手賀沼船上見学会～	NPO法人 せっけんの街松戸	12名	3+3
鎌ヶ谷	9/25	鎌ヶ谷市内（大津川流域）でお米を収穫しよう	鎌ヶ谷・大津川を清流にする会	20名	8+22
	1/21	竹炭・華炭を焼こう	栗野の森の会	30名	22+10
白井 ③	8/4	ダチョウのひみつ&バードグライダーをつくろう	白井環境フォーラム実行委員会	25名	20+5
	12/17	美しい下手賀沼の景観復活！ 竹林の間伐材を使って「ミニ門松づくり」	NPO法人 しろい環境塾	20名	20+5
	9/24	金山落（今井の桜並木）生き物観察	今井の桜保全プロジェクト	10家族	中止

印西	7/30	手賀沼船上親子観察会	印西 水と暮らしを守る会	40名	28+7
	2/5	亀成川流域里山散策シリーズ 「冬鳥を探そう」	NPO 法人亀成川を愛する会	30名	45+31
		全 24 企画（前年度 22 企画）	前年度 1,204 名		1,896 名

3) 調査事業

美手連に委託されており、詳細は後述の「4. 在来生態系の保全復元活動」に記しました。

(3) 手賀沼流域協働調査

湧水及び河川の水質調査等を春・冬期に実施しました。美手連会員団体が行政と協働で実施したのは、柏市（大堀川・大津川）・我孫子市（直接流入域・湖北集水路）・白井市（金山落）・印西市（亀成川）で、春季は湧水調査 6 地点、河川水質調査 16 地点、水生生物調査 6 地点、冬季は湧水調査 2 地点、河川水質調査 16 地点を行ないました。

市町村名・河川名	美手連参加団体	春季（地点数）			冬季（地点数）	
		湧水	河川	水生生物	湧水	河川
柏市・大堀川	大堀川の水辺をきれいにする会	0	6	1	0	6
柏市・大津川	大津川をきれいにする会	1	2	1	1	2
我孫子市 湖北集水路	岡発戸・都部の谷津を愛する会、 我孫子市消費者の会、我孫子野鳥 を守る会、NPO 法人せっけんの街	0	2	2	0	2
白井市・金山落	NPO 法人せっけんの街	4	3	1	0	3
印西市・亀成川	NPO 法人亀成川を愛する会	1	3	1	1	3
計		6	16	6	2	16

(4) 千葉県河川海岸アダプトプログラム参加

千葉県柏土木事務所が管理する手賀沼と流域河川において、水辺の環境保全や清掃・除草作業等を柏土木事務所と協働で行っています。

3. 啓発事業

(1) 「豊かな手賀沼をめざすデジタル教材づくり事業」(美手連デジタル教材制作プロジェクト)

現在文科省が GIGA スクール構想を打ち出し、あらゆる分野でデジタル教材が求められています。特に学校現場の先生たちは確かな地域情報を必要としています。次世代を育てる環境教育の一環として、手賀沼の生態系や自然観察、地域の歴史などについて、美手連構成団体が保有する情報や調査研究成果を基に動画などを作成し、小学校のデジタル教材として授業で活用していただくことで、子どもたちに手賀沼に関心を寄せ、親しみを持つ心を育てることを目的に 2021 年度に準備会を発足し参加団体を募集。2022 年度から取り組みました。(事業期間 2023 年度末まで)

【完成 7 作品】 ※麗澤大学地域連携実習参加作品

1※	手賀沼をうつくしく～せっけん物語～	動画	我孫子市消費者の会
2※	手賀沼むかしものがたり	動画	流山市立博物館友の会
3※	船戸の森のおはなし	動画	船戸の森の会
4	手賀沼周辺のデジタル野鳥図鑑	PPT	我孫子野鳥を守る会
5	紙芝居 スズメさんの見聞記シリーズ (5 作品)	PPT	我孫子野鳥を守る会
6	東葛地域のトンボ写真集	PPT	我孫子野鳥を守る会
7	手賀沼流域のこまった水草	動画	美手連デジタル教材制作 PT 運営事務局

2023年2月に柏市教育委員会教育長並びに我孫子市教育委員会教育長と面談し、2023年4月にデジタル教材7作品をそれぞれに贈呈しました。

(2) 次世代に対する環境学習事業

手賀沼流域フォーラムの地域企画の内、19企画が親子企画として開催されました。手賀沼や流域の生き物や自然に親子で触れ、手賀沼の環境を考える場としても定着しています。

(3) 手賀沼とその流域に関する情報提供

当会のホームページを通じて、美手連の活動や在来生態系保全復元活動の取り組みと課題をわかりやすくタイムリーにお伝えできるよう工夫をしております。

(4) 2022年度総会記念講演会の実施

講演：「大堀川から海へ！～プラスチックごみ問題をわがこととして考える」

講師：東京理科大学理工学部土木工学科 教授 二瓶 泰雄さん

会場：手賀沼親水広場 水の館 研修室

参加者：26名（美手連 22名、来賓 4名）

二瓶先生はプラスチックごみ問題を私たちが「わがこととして」考えるために、要所要所でクイズをだして進められました。クイズにあるように、海洋プラスチックごみと呼ばれていても陸からの物が8割で、その発生源は実は私たちの何気ない生活の中から生まれていることを調査方法と調査結果を示しながら、お話をしてくださいました。

ポイ捨てが問題だと思っていたけれど、屋外に放置されたプラスチックの劣化や合成繊維の洗濯、人口芝、路上塗装など思いがけないところからも発生していることが分かりました。

美手連や参加団体が行っている湖沼や河川の清掃活動は、プラスチックごみのマクロの段階で回収できるので、大きく貢献できていると改めて感じました。

(4) その他

千葉県水質保全課事務局の印旛沼水質保全協議会・手賀沼水環境保全協議会共催の勉強会で以下のとおり講演しました。

日時：3月13日（月）13:00～16:00

会場：八千代市市民会館 3階 第3会議室

内容：「美しい手賀沼を愛する市民の連合会 27年の振り返りと これから」

美しい手賀沼を愛する市民の連合会 会長 八鍬 雅子

「都部谷津のナガエツルノゲイトウの観察」 間野 吉幸

「豊かな手賀沼をめざすデジタル教材づくり事業」 野口 隆也

「手賀沼流域のこまった水草」（デジタル教材動画上映） 竹内 順子

4. 在来生態系の保全復元活動

※[手賀沼流域フォーラム HP](#)参照

手賀沼流域の豊かな生態系をよみがえらせるために、以下の通り、調査・駆除活動を行いました。

(1) 手賀沼流域のナガエツルノゲイトウ・オオバナミズキンバイ調査

1) 手賀沼ナガエツルノゲイトウ・オオバナミズキンバイ船上調査

千葉県が、2021年1月から、手賀沼の大堀川河口部を皮切りに北千葉第二機場、大津川河口と侵略的外来水生植物のナガエツルノゲイトウとオオバナミズキンバイの大規模駆除を順次実施しています。駆除後の再繁茂状況の確認、沼内の未実施エリア全域の分布状況を船上より調査しました。

◆詳細は、手賀沼流域フォーラム 2022年度事業報告書 36 ページ参照



2) 我孫子市都部谷津のナガエツルノゲイトウ観察

近年、手賀沼から取水している水田や畦畔にもナガエツルノゲイトウが生育し始めています。我孫子市都部谷津の水田に生育しているナガエツルノゲイトウに対し、耕作している農家のみなさんがそれぞれ異なった対策を講じている区域に観察地点を設け、観察しました。

実施日：7/26、8/23、8/24、9/27、10/24、11/22、12/12、1/30、2/20、3/20（全10回）

協力：浅間茂さん（千葉県生物学会）、林紀男さん（千葉県立中央博物館）

岡発戸・都部の谷津ミュージアムの会、我孫子市手賀沼課

嶺田拓也さん（農研機構）

◆詳細は、手賀沼流域フォーラム 2022 年度事業報告書 39 ページ参照



3) 都部谷津における特定外来生物（水生植物）についてのミニ勉強会

農研機構の嶺田拓也さんを中心に「市民団体がこれからできること」について意見交換し、ナガエツルノゲイトウの農薬による防除についての最新の研究結果をご説明いただきました。

◆詳細は、手賀沼流域フォーラム 2022 年度事業報告書 42 ページ参照



4) ナガエツルノゲイトウ焼却実験

毎年手賀沼統一クリーンデイ等で、手賀沼公園ふれあい護岸のナガエツルノゲイトウを鎌等で駆除していますが、駆除しきれず根まで除去できていません。草焼きバーナーで焼却すると効果的に駆除できるのではないかと参加者から提案があり、検証することにしました。

◆詳細は、手賀沼流域フォーラム 2022 年度事業報告書 43 ページ参照



(2) 手賀沼の水の残留農薬分析

手賀沼の異変は、抽水植物だけでなく、魚類などにも及んでいます。手賀沼の生態系が変わってきている中、今、手賀沼の水はどうなっているのかの現状把握の一環として、手賀沼の水の残留農薬スクリーニング分析を行いました。2022 年度は、2 月下旬の水田で農薬を使用しない時期に実施。2023 年度も引き続き田植え後などに実施する予定です。

◆詳細は、手賀沼流域フォーラム 2022 年度事業報告書 45 ページ参照



(3) 大津川のオオカワヂシャ調査・駆除

大津川流域において特定外来生物のオオカワヂシャが主に生育している「逆井方面水路」と「上大津川高南台方面水路・大津川 15 号橋下流中州」を 2 班に分かれて駆除作業を 3 月 19 日に実施しました。継続して実施した成果が出ており、両エリアとも駆除量が大幅に減少しました。しかし、大津川本流でもまとまった群落を確認し、駆除しました。

事前に、美手連構成団体の大津川をきれいにする会と協力して、2 月 27 日に生育分布調査を行い、状況を把握してから、駆除作業を行いました。

◆詳細は、手賀沼流域フォーラム 2022 年度事業報告書 47 ページ参照



(4) 手賀沼の魚類・貝類調査

毎年、美手連構成団体の手賀沼水生生物研究会が担当しています。2022 年度は、9 月 10 日にモンドリによる定量調査とガサガサによる定性調査を並行して行いました。

◆詳細は、手賀沼流域フォーラム 2022 年度事業報告書 49 ページ参照



5. その他

(1) Enjoy 手賀沼！2022

5 月 8 日（日）美手連は後援団体として物品の貸出などで協力しました。

(2) 水環境保全活動奨励賞表彰式・受賞者講演

日本水環境学会関東支部より、水環境保全活動奨励賞をいただきました。

日時：6月11日（土）14:00～14:40

会場：日本大学理工学部駿河台校舎 8号館 5階 851教室

受賞者講演：「美しい手賀沼を愛する市民の連合会－26年を振り返って－」

発表 美手連会長 八鍬雅子

《2022年度 美手連活動記録》

月 日	会議等	行政・他団体との協働事業他
4月	8日	デジPT 運営事務局会議
	15日	理事会・運営委員会
	27日	手賀沼水環境保全協議幹事会出席
	28日	手賀沼流域フォーラム第1回実行委員会開催
5月	8日	Enjoy 手賀沼！2022(美手連:後援団体)
	9日	デジPT 運営事務局会議
	11日	デジ教材 プレ勉強会開催
	20日	手賀沼水環境保全協議会総会(書面開催)出席
	23日	デジPT 運営事務局会議
	27日	運営委員会
6月	2日	大津川における千葉県による外来水生植物駆除作業の見学
	3日	第1回デジ教材制作PT会議開催 協働調査【河川水質、水生生物】柏地区大堀川
	6日	手賀沼流域フォーラム第2回実行委員会開催
	13日	デジPT 運営事務局会議
	11日	水環境保全活動奨励賞表彰式・受賞記念講演発表
	15日	協働調査【湧水、河川水質、水生生物】柏地区大津川
	17日	総会 講演会「大堀川から海へ！プラスチックごみ問題をわがごととして考える」東京理科大学理工学部土木工学科 二瓶泰雄教授 開催
	23日	協働調査【湧水、河川水質、水生生物】印西地区亀成川
	25日	デジPT 運営事務局会議 流域フォーラム 外来水生植物駆除(手賀沼公園地先)
	20日	運営委員会
28日	第2回デジ教材制作PT会議開催	
7月	7日	デジPT 運営事務局会議
	8日	協働調査【河川水質、水生生物】我孫子地区直接流入域
	9日	東京理科大学(二瓶泰雄先生)水利研究室手賀沼見学会講師
	13日	手賀沼アグリビジネスパーク事業推進協議会による「手賀沼スクールヤード」説明会開催
	12日	手賀沼流域フォーラム第3回実行委員会開催
	20日	運営委員会
	23日	理事会
	26日	第1回都部谷津ナガエツルノゲイトウ観察
	29日	子ども向けワークショップ「ライトトラップで夜の虫を探そう！」開催

	30日		デジ教材制作事業「パワーポイント技術講習会(導入編)」開催
8月	3日	デジPT 運営事務局会議	
	16日	デジPT 運営事務局会議	
	22日	運営委員会	
	23日		第2回都部谷津ナガエツルノゲイトウ観察
	24日		第3回都部谷津ナガエツルノゲイトウ観察
	25日		デジ教材制作事業「パワーポイント技術講習会(実践編1)」開催
	26日		手水協専門委員会出席
9月	5日		手賀沼流域フォーラム第4回実行委員会開催 手賀沼公園ふれあい護岸ナガエ焼却実験
	7日		デジ教材制作事業「パワーポイント技術講習会(実践編2)」開催
	9日	デジPT 運営事務局会議	
	10日		手賀沼魚類・貝類調査 (手賀沼水生生物研究会)
	12日		第2回 関東農政局外来生物対策検討会<ナガエツルノゲイトウ等対策>出席
	16日		手賀沼水環境保全協議会第1回担当者会議出席
	21日	運営委員会	
	27日		第4回都部谷津ナガエツルノゲイトウ観察
	30日	デジPT 運営事務局会議	デジ教材制作事業「パワーポイント技術講習会(実践編3)」開催
10月	8日	理事会	
	12日		手賀沼流域フォーラム第5回実行委員会開催 手賀沼公園ふれあい護岸等ナガエツルゲイトウ焼却実験
	21日	運営委員会	
	24日		第5回都部谷津ナガエツルノゲイトウ観察
11月	7日		手賀沼船上調査
	11日		柏土木事務所と意見交換
	22日		第6回都部谷津ナガエツルノゲイトウ観察
	27日		手賀沼統一クリーンデイ白井地区
	29日	運営委員会	
	30日		手賀沼流域フォーラム第6回実行委員会開催
12月	2日		協働調査【河川水質】柏地区大堀川
	2日		協働調査【河川水質】我孫子地区直接流入域
	4日		手賀沼統一クリーンデイ 柏・我孫子・印西地区開催
	7日		協働調査【湧水・河川水質】柏地区大津川
	12日		第7回都部谷津ナガエツルノゲイトウ観察
	15日		協働調査【湧水・河川水質】印西地区亀成川
	18日		デジ教材麗澤大学地域連携実習 中間報告会
	21日	運営委員会	
	23日		手賀沼流域フォーラム第7回実行委員会開催
1月	6日		農研機構の嶺田拓也さん都部谷津査察・ミニ勉強会
	14日	理事会	

	16日	運営委員会	
	23日	デジPT 運営事務局会議	
	30日		手賀沼流域フォーラム第8回実行委員会開催 第8回都部谷津ナガエツルゲイトウ焼却実験
2月	10日		第3回デジ教材制作PT会議開催
	13日		我孫子市教育委員会 教育長と面談(デジ教材)
	14日	運営委員会	
	16日		柏市教育委員会 教育長と面談(デジ教材)
	17日	デジPT 運営事務局会議	
	20日		第9回都部谷津ナガエツルノゲイトウ観察
	22日		手賀沼の水の残留農薬分析採水作業
	27日		オオカワヂシャ調査
3月	5日		日本植物分類学会第22回大会公開シンポジウム事例発表
	10日		手賀沼流域フォーラム第9回実行委員会開催
	13日		印水協・手水協共催 勉強会 美手連発表
	15日	デジPT 運営事務局会議	手賀沼水環境保全協議会第2回担当者会議出席
	19日		オオカワヂシャ駆除作業
	20日		第10回都部谷津ナガエツルノゲイトウ観察
	27日	運営委員会	